

## 第十期帯広市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定に向けたアンケート調査について

### 1. 目的

令和9年度から令和11年度までを計画期間とする第十期帯広市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定の基礎資料とするため、本市の高齢者(要介護(要支援)認定者や一般高齢者)の生活状況や今後のサービス利用意向を把握するとともに、介護サービス事業所等で勤務する介護労働者等の実態を調査するもの。

### 2. アンケート調査概要

- (1)調査時期 令和8年1月(予定)  
 (2)調査方法 郵送による配布・回収 (WEB回答併用予定)  
 (3)調査種別

調査種別	国指定・独自	対象者	予定配布数(票)
① 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	国指定+独自	要支援認定者及び一般高齢者	3,000
② 在宅介護実態調査	国指定+独自	要介護(要支援)認定を受けた者	1,000
③ 事業所における介護労働実態調査	独自	帯広市内に所在する介護サービスを提供する事業者	150
④ 介護労働者の就業実態と就業意識調査	独自	介護サービス事業所に勤務する介護労働者	3,500
⑤ 在宅生活改善調査	国任意	居宅介護支援事業所・小規模多機能・看護多機能及び所属するケアマネジャー	200
⑥ 居所変更実態調査	国任意	施設・居住系サービス事業所 ※住宅型有料、サ高住、軽費老人ホーム含む	150

※第九期計画時に実施していた市独自の調査種別「介護保険サービス利用状況実態調査」については、調査種別間における調査項目の重複解消等を図るため、国指定の調査種別「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」及び「在宅介護実態調査」と統合。

- (4)調査項目 別紙のとおり

### 3. 調査項目の主な変更点

#### (国指定項目)

・「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」について、高齢期における就労と要介護状態との関連を分析するため、就労の状況についての項目を追加。【新規】

#### (独自項目)

・「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」について、単身高齢世帯等の現状を把握し、必要な支援のあり方を検討するため、介護保険サービス契約時における相談相手や緊急連絡先の有無についての項目を追加。【新規】

・「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」について、認知症に関する意識を把握し、周知のあり方を検討するため、認知症に対する関心度についての項目を追加。【新規】

・「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」及び「在宅介護実態調査」について、調査種別の統合等に伴い、一部項目について加除修正。【見直し】

### 4. 今年度のスケジュール(予定)

- 令和8年1月 アンケート調査実施  
 2月 高齢者支援部会・健康づくり支援部会(計画策定スケジュール概要説明)  
 3月 アンケート結果集計・分析

【第十期計画】①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

◎新規 □見直し

国指定項目【必須項目+オプション項目(★)】	
表紙	回答者
問1-(1)	家族構成
問1-(2)	普段の生活で介護・介助は必要か
問1-(2)-①	問1-(2)で介護必要ない以外と回答⇒介護・介助が必要になった主な原因
問1-(2)-②	問1-(2)で介護受けていると回答⇒主な介護・介助者
問1-(3)	経済的にみたま現在の暮らしの状況
問1-(4)	住まいは一戸建て、集合住宅のどちらか
問2-(1)	階段を手すりや壁を伝わらずに昇れるか
問2-(2)	椅子から何もつかまらずに立ち上がれるか
問2-(3)	15分位続けて歩けるか
問2-(4)	過去1年間の転倒経験はあるか
問2-(5)	転倒に対する不安は大きいのか
問2-(6)	週に1回以上は外出しているか
問2-(7)	昨年と比べて外出の回数が減っているか
問2-(8)	外出を控えているか
問2-(8)-①	問2-(8)で控えていると回答⇒その理由
問2-(9)	外出する際の移動手段は
問3-(1)	身長・体重
問3-(2)	半年前と比べて固いものが食べにくくなったか
問3-(3)	お茶や汁物等でむせることがあるか
問3-(4)	口の渇きが気になるか
問3-(5)	歯磨きを毎日しているか
問3-(6)	歯の数と入れ歯の利用状況
問3-(6)-①	歯の噛み合わせは良いか
問3-(6)-②	問3-(6)で入れ歯利用と回答⇒毎日入れ歯の手入れをしているか
問3-(7)	6か月間で2〜3kg以上の体重減少があったか
問3-(8)	誰かと食事をもつ機会はあるか
問4-(1)	物忘れが多いと感じるか
問4-(2)	自分で電話番号を調べて電話をかけているか
問4-(3)	今日が何月何日かわからない時があるか
問4-(4)	バスや電車を使って1人で外出しているか
問4-(5)	自分で食品・日用品の買物をしているか
問4-(6)	自分で食事の用意をしているか
問4-(7)	自分で請求書の支払いをしているか
問4-(8)	自分で預貯金の出し入れをしているか
問4-(9)	年金などの書類が書けるか
問4-(10)	新聞を読んでいるか
問4-(11)	本や雑誌を読んでいるか
問4-(12)	健康についての記事や番組に関心があるか
問4-(13)	友人の家を訪ねているか
問4-(14)	家族や友人の相談にのっているか
問4-(15)	病人を見舞うことができるか
問4-(16)	若い人に自分から話しかけることがあるか
問4-(17)	趣味はあるか
問4-(18)	生きがいはあるか
問5-(1)-①	ボランティアのグループへの参加頻度
問5-(1)-②	スポーツ関係のグループへの参加頻度
問5-(1)-③	趣味関係のグループへの参加頻度
問5-(1)-④	学習・教養サークルへの参加頻度
問5-(1)-⑤	介護予防のための通い場への参加頻度
問5-(1)-⑥	老人クラブへの参加頻度
問5-(1)-⑦	町内会・自治会への参加頻度
問5-(1)-⑧	収入のある仕事への参加頻度
問5-(2)	地域活動に参加者として参加したいか
問5-(3)	地域活動に企画・運営として参加したいか
問6-(1)	現在の就労状況
問6-(1)-①	問6-(1)で引退したと回答⇒いつ引退したか
問7-(1)	あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人
問7-(2)	あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人
問7-(3)	病気で寝込んだとき看病や世話をしてくれる人
問7-(4)	看病や世話をしてくれる人
問7-(5)	家族や友人、知人以外の相談相手
問7-(6)	友人・知人と会う頻度
問7-(7)	この1か月間に会った友人・知人の数
問7-(8)	よく会う友人・知人はどんな関係の人か
問8-(1)	現在の健康状態
問8-(2)	現在どの程度幸せか
問8-(3)	気分が沈んだりゆううつな気持ちになることがあるか
問8-(4)	物事に対して興味がわかない、心から楽しめないことがあるか
問8-(5)	お酒は飲むか
問8-(6)	タバコを吸っているか
問8-(7)	現在治療中または後遺症のある病気はあるか
問9-(1)	認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるか
問9-(2)	認知症に関する相談窓口を知っているか

独自項目	
問1	性別
問2	年齢
問3	居住地域
問4	事業対象者もしくは要支援の認定を受けているか
問5	介護保険サービスの利用状況
問5-(1)	問5で利用と回答⇒介護保険サービスの利用状況
問5-(2)	問5で未利用と回答⇒介護保険サービスの未利用の理由
問6	介護保険サービス等の契約時に相談できる人はいるか
問7	介護保険サービス等の契約時の緊急連絡先はあるか
問8	スマートフォンを利用しているか
問9	支援が必要になった時、どのような支援をしてほしいか
問10	近所の困っている人に對しどのような支援ができるか
問11	災害時や緊急時にひとりで避難できるか
問11-(1)	問11で避難できないと回答⇒その理由
問12	災害時や緊急時に手助けを頼める人はいるか
問13	日常において孤立・孤独を感じることがあるか
	新型コロナウイルス感染拡大による日常生活の変化
問14	認知症に関心があるか
問15	かかりつけ医がいるか(医師、歯科医師、薬剤師)
問16	自宅で訪問診療を受けているか
問17	地域包括支援センターを知っているか
問18	健康づくりに関する教室や相談を今後利用したいか
問18-(1)	問18で利用したくない、関心がないと回答⇒その理由
問19	特定健診やがん検診を今後利用したいか
問19-(1)	問19で利用したくない、関心がないと回答⇒その理由
問20	介護保険サービス以外で利用している支援・サービス
	配食サービス等を利用しているか
	安否確認サービスを利用しているか
	緊急通報サービスを利用しているか
問21	利用したいその他のサービスがあれば具体的な内容は
問22	介護が必要になった時、どこで介護を受けながら暮らしたいか
問23	介護施設等に入所した場合、負担可能な1か月あたりの額は
問24	自分の望むケアや医療について考えたことがあるか
問25	病気になる場合、最期はどこで迎えたいか
問25-(1)	問25で医療機関等と回答⇒その理由は
問26	介護保険料や要介護認定等の内容について理解しているか
問27	介護保険サービス利用費の1か月あたりの適当な負担額は
問28	介護保険料の負担感ほどの程度か
問29	高齢者保健福祉施策で市が力を入れるべきものは
問30	自由意見

※国指定のオプション項目(★)のうち、網掛けしている項目については、第九期計画において未実施の項目。

【第十期計画】②在宅介護実態調査（A：本人への質問

B：主な介護者への質問）

□見直し

国指定項目【必須項目+オプション項目(★)】	
A-問1	回答者
A-問2	世帯類型
A-問3	性別
A-問4	年齢
A-問5	要介護度
A-問6	施設等への入所の検討状況
A-問7	本人が抱えている傷病
A-問8	介護保険サービスの利用状況
A-問9	問8で利用と回答⇒介護保険サービスの利用状況
A-問10	問8で未利用と回答⇒介護保険サービスの未利用の理由
A-問11	介護保険サービス以外で利用している支援・サービス
A-問12	今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス
A-問13	訪問診療を利用しているか
A-問14	家族からの介護は週どれくらいか
B-問1	介護を主な理由として仕事を辞めた介護者はいるか
B-問2	主な介護者
B-問3	主な介護者の性別
B-問4	主な介護者の年齢
B-問5	主な介護者が行っている介護内容
B-問6	主な介護者が不安に感じる介護内容
B-問7	主な介護者の勤務形態
B-問8	問7で働いていると回答⇒働き方の調整は
B-問9	問7で働いていると回答⇒勤め先からの効果的な支援は
B-問10	問7で働いていると回答⇒働きながら介護を続けていけるか

独自項目	
A-問1	今後、どこで介護サービスを受けたいか
A-問2	高齢者保健福祉施策で市が力を入れるべきものは
A-問3	自由意見
B-問1	調査票を記入したのは誰か
B-問2	主な介護者のほかに分担している介護者はいるか
B-問3	問2で分担している介護者がいると回答⇒最も若い者の年齢
B-問4	主な介護者は複数人の介護、世話をしているか(ダブルケア)
B-問5	問4でしていると回答⇒介護者との関係
B-問6	問4でしていると回答⇒介護等を受けている人に障害等はあるか
B-問7	問4でしていると回答⇒介護等を受けている人は障害福祉サービス等を利用しているか
B-問8	主な介護者の介護の頻度
B-問9	介護時間が最も多かった日の介護時間
B-問10	主な介護者の悩み
B-問11	主な介護者の心身や日常生活への影響はあるか
B-問12	主な介護者自身の健康上の不安はあるか
B-問13	主な介護者の休息時間の確保状況
B-問14	主な介護者の生活への具体的な影響
B-問15	主な介護者は介護について誰かに相談したことはあるか
B-問16	問15であると回答⇒誰に相談したか
B-問17	問15でないと回答⇒相談したことがない理由
B-問18	主な介護者等を支えるために必要なことは
B-問19	高齢者保健福祉施策で市が力を入れるべきものは
B-問20	自由意見

## 【第十期計画】③事業所における介護労働実態調査

独自項目	
問1	事業者の経営主体・法人の種類
問2	事業者の事業種別
問3	全従業員数
問4	派遣労働者の受入状況
問5	外国人労働者の受入状況
問6	従業員の過不足状況（職種別）
問6-(1)	問6で不足と回答⇒従業員が不足している理由
問7	人材確保のための取り組み
問8	採用者・離職者、離職者の勤務年数（職種・正社員・非正社員別）
問9	採用者の介護関連経験者の割合（職種別）
問10	ヒヤリハットや災害防止のための取組
問11	能力に応じた基本給の見直し（職種・正社員・非正社員別）
問12	手当の支給状況（職種・正社員・非正社員別）
問13	採用時の教育・研修状況
問14	OJT（能力開発）の方法（職種・正社員・非正社員別）
問15	従業員の教育・講習状況（職種・正社員・非正社員別）
問16	年次有給休暇の取得日数（職種・正社員・非正社員別）
問17	3年前と比較した経営状況
問17-(1)	経営状況に対する主な要因
問18	経営の効率面での対応
問19	人材確保・教育面での対応
問20	従業員の定着状況
問21	早期離職防止や定着促進の方策
問22	ICT機器の導入状況
問23	人材確保、業務の負担軽減に関する国・行政への要望
問24	指定介護サービスを運営する上での問題点
問25	自由意見
問26	保証人がいない申込の対応
問27	身元保証人がいない申込の対応

## 【第十期計画】④介護労働者の就業実態と就業意識調査

独自項目	
問1	従業員数
問2	法人内の別事業所（施設）の有無
問3	事業所の主な介護サービスの種類
問4	具体的に行っている仕事
問5	主な仕事
問6	主な仕事の経験年数
問7	介護サービスの通算経験年数
問8	就業形態
問8-(1)	問8で非正社員と回答⇒勤務形態
問9	現在の事業所での勤務年数
問10	資格の取得状況
問11	今後取得したい資格
問12	1週間の勤務日数・時間
問13	業務シフトや有給休暇の取得状況
問14	昼休憩や休息時間の取得状況
問15	賃金の支払形態
問16	月収
問17	年収
問18	賃金や手当等に関する希望
問19	現在の仕事を選んだ理由
問20	現在の仕事の満足度
問21	過去の就労状況
問21-(1)	問21で就労有と回答⇒介護・福祉・医療分野の経験
問22	今の仕事をいつまで続けたいか
問23	今の勤務先をいつまで勤めたいか
問24	仕事に関する悩み等
問25	利用者に関する悩み等
問26	職場の人間関係に関する悩み等
問27	業務上の事故・怪我
問28	ヒヤリ・ハットの経験
問29	事業所での虐待の有無
問29-(1)	問29で有と回答⇒報告状況
問30	利用者からのハラスメントの経験
問30-(1)	問30で経験有と回答⇒報告状況
問32	ハラスメントに関する相談窓口の有無
問33	介護業界における離職理由
問34	性別、年齢、生計維持者等
問35	自由意見

## 【第十期計画】⑤在宅生活改善調査

国指定項目	
【事業所】	
問1	ケアマネジャーの人数、利用者数
問2	過去1年間に自宅等から居場所を変更した利用者数、自宅等で死亡した利用者数
問3	過去1年間に自宅等から居場所を変更した利用者の行先
問4	在宅生活の維持が難しくなるケース
【ケアマネジャー】	
問1-0	利用者の所在地区
問1-1	現在のサービス利用では生活の維持が難しくなっているか
問1-2	家族等介護者の就労継続が難しくなっているか
問1-3	世帯類型
問1-4	現在の居所
問1-5	要支援・要介護度
問2-1	主な家族等介護者の年代
問2-2	主な家族等介護者の現在の勤務形態
問2-3	今後の在宅生活の継続、家族等介護者の就労継続に向けて負担になっていること
問3-1～3	現在のサービス利用では、本人の生活の維持等が難しくなっている理由
問3-4	本人の生活の維持、家族等介護者の就労継続のため必要な生活支援
問4-1	本来であればより適切と思われる具体的なサービス
問4-2	施設入所の緊急度
問4-3	施設（特養以外）に入所・入居できていない理由
問4-4	特養に入所・入居できていない理由

## 【第十期計画】⑥居所変更実態調査

国指定項目	
問1	該当するサービス種別
問2	施設の概要
問3	現在の入所・入居者の要支援・要介護度別の人数
問4	医療処置が必要な利用者の受け入れ
問5	医療処置を受けている入所・入居者の人数
問6	過去1年間に新規で入所・入居した人数
問7	入所・入居する前の居場所別の人数
問8	過去1年間に退去した人数
問9	退去者の介護度別の人数
問10	退去先別の人数
問11	退去の理由（選択）
問12	退去の理由（自由記載）

## ①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査新規項目(案)

### 【国指定】

◎ 現在のあなたの就労状況はどれですか

- 1.職に就いたことがない 2.引退した 3.常勤(フルタイム) 4.非常勤(パート・アルバイト等)  
5.自営業 6.求職中 7.その他( )

※ 「2.引退した」を選んだ方

◎ あなたはいつ引退しましたか

- 1.昭和\_\_\_\_\_年 2.平成\_\_\_\_\_年 3.令和\_\_\_\_\_年

### 【市独自】

◎ 介護保険サービス等の契約時に相談できる人はいますか

- 1.家族・親族 2.知人・友人 3.いない 4.その他( )

◎ 介護保険サービス等の契約時に緊急連絡先はありますか

- 1.家族・親族 2.知人・友人 3.いない 4.その他( )

◎ 認知症に関心はありますか

- 1.とても関心がある 2.まあまあ関心がある 3.あまり関心がない 4.関心がない